

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	千早赤阪村	代表者名	南本 齋
担当者部署	企画課	連絡先電話番号	0721-72-0084
担当者役職	課長代理	担当者氏名	仲野 善博
住所	585-8501 大阪府千早赤阪村大字水分180		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	米田 宗義
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	各町村の課題となっている点を理解していただいております、後日の研修におけるポイントを丁寧に説明いただいた。特に、意識改革の必要性やオンライン申請の進め方の補足説明もありつつ、小規模団体では大掛かりな業務見直し（BPR）の実施が困難である点も考慮し、スモールスタートする事などを提案していただいた。
アドバイザーへの要望事項	理事者を含めた管理職パート、一般職パートに分けた研修の実施を要望し、それぞれの役職等に応じた意識づけなどを要望した。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年1月24日	13時00分	15時30分	10	140
3-2. 派遣場所	会場名	太子町役場		最寄駅	近鉄上ノ太子駅
	所在地	大阪府南河内郡太子町大字山田88番地		最寄駅からの交通手段	<small>近鉄上ノ太子駅から徒歩約15分（徒歩）</small>
	派遣形態	事前打合せ（実地）			

4. 報告書についてのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	各町村とも小規模団体であることから、これまでは情報化施策担当部署が中心となって対応している。住民の利便性の向上や業務の見直しにおいては、担当課自らが主体的に取組む必要があり、管理職も含めた全職員の意識向上が必要となっている。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	情報化施策担当課まかせではなく、各課において主体的に行動できるよう意識改革と、オンライン申請が推進されるなど今のタイミングを逃すことなく、デジタルだけではなくDXの推進を図るための理解を深める。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	研修のポイントとして、①職員の意識向上を図る、②オンライン申請の必要性や進め方の助言、③今後のスケジュール、④他団体の事例を踏まえ、後日2日間の研修をしてもらうこととなった。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	今回は研修内容の打ち合わせを行った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。 なお、大阪府にまん延防止等重点措置が発令される可能性があることから、研修はオンラインによる方法に変更することも合わせて確認した。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は研修内容の打ち合わせを行った。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	オンライン申請の推進による住民の利便性の向上及び業務の効率化。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

